

二〇二五年度法科大学院入学試験問題

小論文

注意事項

- I 試験開始の指示があるまで問題用紙を開いてはいけません。
- II 解答用紙は一枚配付します。
- III 解答にあたっては、黒インクのボールペンまたは万年筆のいずれかを使用してください（ただし、インクがプラスチック製消しゴムで消せないものに限りません）。それ以外で解答用紙に記入した場合は、無効とします。また、解答用紙欄外へ記入されているものは採点の対象としません。
- IV 解答を訂正するときは、訂正部分が数行にわたる場合は斜線で、一行の場合には横線で消して、その次のマス目から書き直してください（余白には書かないで下さい）。修正液・修正テープを使用してはいけません。

V 解答は横書きで記入してください。

VI 試験時間は六〇分です。

VII 問題は十ページで一問です。

問題 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

著作物の関係上、本文については、ホームページ上の公開および印刷物での配布は行っておりません。

〔古市将人「世界 2024年3月号——生活不安と社会保障の論点」(岩波書店)より〕

〔問〕 問題文を読んで、今後、私たちの生活を支える社会保障制度をとのうに発展させていくべきか、あなたの意見を

八〇〇字以内で述べなさい